

(別紙4(2))

事業所名 グループホームやまざき

## 目標達成計画

作成日: 平成 29年 6月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災時の備品・備蓄に関して、事業所で把握できていない。	職員が災害対策が周知している。	法人内隣接事業所で管理している防災用備品・備蓄品の一覧表を防災マニュアルに追加します。	0ヶ月
2	52	中庭への出入りが自由にできるが、網や箱が無造作に置かれており、外観を損なうと共に事故につながる可能性もある。	安全な環境の提供ができるよう、整理整頓につとめる。	日常業務の中での整理整頓につとめます。また、定期的な5Sの確認を実施し、安心して安全な環境づくりを行っていきます。	3ヶ月
3	4・10	ご家族が家族会や事業所行事への参加者が少なく、入居者様との関わりが遠のいてしまう可能性があり、入居中の様子が伝わりにくい。	ご家族と入居者様が一緒に楽しめる交流の場をつくる。	バイキングや一緒におやつを作成するなどの時間を作ります。その際、入居者の様子が伝わるような、スライドや動画の映像等のプログラムを取り入れていきます。家族会だけでなく事業所行事にも、都合の良い時は参加していただけるようお知らせしていきます。	6ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。